

科目の区分とポリシー

科目区分		ディプロマポリシー	主たる育成能力	カリキュラムポリシー
↑ 区分ごとに卒業が単位が定められています ↓	基礎教育科目 (33)	基礎教育科目等の学修や学内外の諸活動等とおして、幅広い教養を身につけるとともに、自己を取り巻く世界や環境を知ることによって多角的なもの見方、考え方ができる。	①幅広い教養 ②多角的展望力	学修や学内外の諸活動等を通して、幅広い教養を身につけるとともに、自己を取り巻く世界や環境を知ることによって多角的なもの見方、考え方ができるための科目群です。
	中心科目 (6)	専門教育科目等の学修をおして、人間関係についての知識・技術とコミュニケーション能力を身につけ、家庭、地域社会、職場等での豊かな人間関係の構築に貢献することができる。	③人間理解力 ④関係の構築・調整力	豊かな人間関係を構築し地域の課題解決に貢献できる人材に必要な、確かな専門的知識・技術を身につける科目群です。
	専門基盤科目 (22)			
	専門教育科目 (66)	3つのコースにおけるいずれかの専門分野の知見を持ち、それを現実的、個別的な人間関係の課題に適用して、地域社会の課題解決に貢献することができる。	⑤協働力 ⑥知見応用力	
専門発展科目 (38)	<ul style="list-style-type: none"> ・GC:多様な異文化理解力と高い言語運用能力を身につけ、グローバル化する地域の課題解決のためのコミュニケーション能力と行動力を発揮できる。 ・心理:心理学の知見をもとに人間行動に関する深い理解をもち、確かなデータリテラシーを発揮して課題解決に取り組むことができる。 ・福祉:社会福祉の知見をもとに、複雑化・多様化する社会の様態を理解し、ソーシャルワークの技術をもって課題に取り組むことができる。 			
卒業研究科目 (5)	学問に裏付けられた論理的思考によって、的確な課題の設定から論証を経て結論を述べるができる。	⑦課題解決力 ⑧論理的思考・論証力		人間関係の諸問題をテーマに、3領域の専門的な知見を活かして、的確な課題設定と論証を行い、学士にふさわしい研究能力を養うための科目群です。
自由科目	/		認定単位科目として基礎学力の確認や資格取得のための学修をする科目群です。	

1年

4年

※科目区分名の下のカッコで囲まれた数値は、当該区分における卒業に必要な単位の最低値です。

個々の科目区分ごとに最低値をクリアした上で、卒業には総計124単位以上の単位を修得することが求められます。

なお、自由科目の単位は卒業に必要な単位には含まれません。

※専門発展科目のGCはグローバルコミュニケーションを指します。